

S S P 杯陸上・野球開幕仕切り直しに。

文責 学校長



～野球の試合は雨のため順延となりました。～

1 3学年とも期末考査・進研模試の見直しをしましょう。

先週実施された期末考査の答案が今週には返却されると思いますが、採点された答案と考査問題をもう一度見直して十分な復習をし、同じ問題で出題されたら満点がとれるくらいに復習しておくことが大切です。また、土・日に受験した進研模試も配付された解答解説で十分な復讐に取り組みましょう。**模擬試験の受けっ放しでは学力は身につけません。**

なお、11日(土)から開幕が予定されていた陸上と野球の大会は生憎の雨のため開催されませんでした。**陸上は延期を模索中。野球は本日以降に順延**となり、本校野球部の試合は明日火曜日に行われる予定です。**まずは初戦突破!**

2 市長講演会を実施しました。

7月9日(木)の「探究」の時間に1年生を対象に武雄市長の**小松 政**氏をお迎えして「市長講演会」を実施しました。これは、**ふるさと学習**の一環として、また武雄市との協働で取り組んでいる「**武雄市まちづくり事業**」の一環として実施している講演会です。生徒諸君は小松市長の熱い講話にメモを取りながら熱心に聞き入っていました。



3 クラスマッチを行いました。

7月7日(火)の期末考査最終日が大雨の影響で翌日に延期となり、8日(水)の考査修了後、午後からクラスマッチを実施しました。南体育館・中体育館・白岩体育館に分かれて、3学年ともバレーボール競技で競いました。どの会場も**笑顔と笑いと歓声に包まれる和やかな雰囲気**で久しぶりに爽やかな汗を流しました。3年生は翌日9日(木)の2時間目まで使って予選のリーグの残り準決勝・決勝を行い、**高校生活最後のクラスマッチ**を存分に楽しみました。



4 今週の故事成語・・・『逆鱗に触れる』

【問題】「逆鱗に触れる」を英語で表現すると?また、右の漢文を訓読できますか。

「天子の怒りに触れる。また目上の人を激しく怒らせる」という意味。

(出典:『韓非子・説難』より)

【由来】竜はやさしい動物だが、のどの下にある逆さに生えた鱗(うろこ)「逆鱗」に触れると、竜は怒って人を殺してしまう。同じく君主にも逆鱗と言うべきものがある。君主に意見を述べる人は、逆鱗に触れることがなければ成功できる。このことから、君主を怒らせることを「逆鱗に触れる」と言うようになり、現代では目上の人を怒らせることを指します。ちなみに『韓非子』は、人民は君主に奉仕すべきとする**法治主義**を説いた思想書です。(参考:「TRANS. Biz」より)

【書き下し文】
夫れ竜の蟲たる、柔なるとき
は狎らして騎るべきなり。
然れども其の喉下に逆鱗の
径尺なる有り。若し人之
に嬰るる者有らば、則ち必
ず人を殺す。人主にも亦
逆鱗有り。説く者能く人
主の逆鱗に嬰ること無く
んば、則ち幾からん

5 今週の名言・・・中村修二氏(愛媛県出身)の言葉です。

○自分がやりたいこと、自分が目指すものがあれば、たとえそれが将来的にあまり光が当たりそうではなくとも、思い切って進むべきだ。

○自分を信じて突き進む勇氣さえあれば、成功は現実のものとなる。大きな成功はつい目と鼻の先に転がっているのだ。それを掴むも掴まないも、ひとえに貴方自身の目的への執念と発想の転換にかかっている。

【解説】「青色発光ダイオード」の開発で、ノーベル賞を受賞した中村修二博士の研究にかけた執念が窺える言葉です。

【中村修二氏について】電子工学者。工学博士(徳島大学)。2005年までは日本国籍を持っていたが、その後アメリカ国籍を取得し日系アメリカ人となる。日亜化学工業在籍時に、世界に先駆けて実用に供するレベルの高輝度青色発光ダイオードを発明・開発。赤崎勇・天野浩と2014年に**ノーベル物理学賞**を受賞した。成果報酬をめぐる日亜化学との訴訟でも注目を集めた。2000年よりカリフォルニア大学サンタバーバラ校教授。世界初となる無極性青紫半導体レーザーを実現し、東京理科大学の窒化物半導体による光触媒デバイスの開発にも貢献した。(「Wikipedia」より)

6 入試によく出る漢字・・・『一字訓ベスト400』から・その10 いくつ読めますか?

- ①傑れる(傑作) ②卓れる(卓越) ③斥ける(排斥) ④遡る(遡上) ⑤穢れる(厭離穢土)
- ⑥拒む(拒否) ⑦焦がれる(恋一) ⑧捜す(搜索) ⑨識る(知識) ⑩締める(締結)
- ⑪凍える(凍死) ⑫応える(応答) ⑬更める(更改) ⑭優る(優秀) ⑮勝る(勝利)
- ⑯侵す(侵略) ⑰紛れる(紛糾) ⑱播く(伝播) ⑲委せる(委任) ⑳露す(露見)

7 今週の一冊…大澤正彦氏の『ドラえもんを本気でつくる』(PHP新書)です。

子供の頃から漠然と「ドラえもんをつくりたい」と夢見ていた著者。小学生のころからロボットをつくり始めて大学在学中から本格的に研究を行い、「みんなとドラえもんをつくる」ことを決意する。単なるロボットとしてではなく、人とかかわりや人間がもつ感情や心に注目。「人間」を徹底的に研究し、最新のAIやHAIをもとに、本気で「ミニドラ」づくりに取り組む。各分野のエキスパートや仲間の力を借りて、誰にも相手にされなかった夢を一步ずつ現実に近づけていく。新進気鋭の研究者が語る人とロボットの未来論。(参考:本書表紙裏の内容紹介より)

【解説】理系を志望する諸君、「HAI」という言葉を知っていますか?これは「ヒューマン・エージェント・インタラクション」の略です。「ディープラーニング」が主流のAI技術開発の潮流野中で「HAI」という人と深く関わるためのAI技術として著者が取り組んでいる分野です。子供の頃からの夢である「ドラえもんをつくる」ために神経科学や認知科学を武器に本気で最新のAI開発に取り組む、若手研究者・大澤正彦氏の思いの詰まった一冊です。理系学部を志望する諸君にお勧めの本ですが、文系人間にも十分に理解できる内容です。

【著者・大澤正彦氏について】1993年生まれ。2011年3月、東京工業大学附属科学技術高校を首席で卒業。同年4月、慶應義塾大学理工学部入学。2014年8月、「全脳アーキテクチャ若手の会」を設立。2015年3月、同大学を首席で卒業。同年4月、慶應義塾大学大学院理工学研究科開放環境科学入学。2017年3月、同大学大学院修士課程修了。現在、同大学大学院博士課程に在籍中。日本認知科学会「認知科学若手の会」代表。人工知能学会学生編集委員。孫正義育英財団一期生。日本学術振興会特別研究員(DC1)。(参考:本書裏表紙著者紹介文)

8 日本全県の名所とスイーツめぐり…第14回は愛媛県です。

○名所

(参考:「ぐる旅」・その他より)

◆道後温泉…夏目漱石の小説「坊ちゃん」の舞台として、また時を知らせる太鼓楼 振鷺閣のある温泉として、全国に知られています。温泉の歴史は古く、「日本書紀」「万葉集」「源氏物語」などにも名湯として登場します。道後温泉本館は道後温泉のシンボルとして存在し、平成6年には国の重要文化財に指定されました。近代的なホテルや商店街の中にあって、ひとときわ風格ある姿を誇っています。周囲のホテル・旅館に泊っても、手ぬぐい片手にわざわざ入りにくる観光客が多く、ここには毎朝一番風呂に入ろうと、時を告げる太鼓の音を待ち構えている地元の人の伊予なまりを聞きながら、のんびりお湯に浸るのも、旅情が感じられていいものです。また、皇室専用の浴室 又新殿や、夏目漱石ゆかりの「坊っちゃんの間」の見学もできます。

◆瀬戸内しまなみ海道…愛媛県今治市と広島県尾道市を結ぶ約60kmの西瀬戸自動車道の愛称。日本のエーゲ海とも称えられる美しい瀬戸内海に浮かぶ島には、個性的な9本の橋が架けられています。各橋には、自転車歩行者専用道路が設置されていてウォーキングやサイクリングを楽しむことができます。自動車でもよし、自転車でもよし、それぞれに楽しめるスポットです。

○スイーツ・土産

【坊っちゃん団子】(うつぼ屋)夏目漱石の小説「坊っちゃん」に由来する、松山市の銘菓の一つです。松山は和菓子が美味しいと言われており、中でも天然素材にこだわる「うつぼ屋」さんが有名です。「坊っちゃん」の作中に「大変うまいという評判だから、温泉に行った帰りがけに一寸食べてみた」という文言で登場するお団子です。実際に夏目漱石も噂を耳にして食したそうです。

【じゃこ天】宇和海で獲れる新鮮な小魚(雑魚)を皮付きのまますり身にして、小判型に形成して揚げた練り製品。名前の由来は、『雑魚天(ざこてん)』が変化して、『じゃこ天』になったと言われています。さつま揚げや蒲鉾などとは違う感触で、じゃりじゃりとした食感が特徴です。「大阪夏の陣」で功績をあげた伊達政宗の長男・秀宗が伊予国宇和島に10万石の領地を賜り、宇和島藩を築いた際に、故郷である仙台から職人を呼び寄せ、生産させたのがはじまりのことです。

9 保護者の皆様へ…アンケートへのご協力ありがとうございました。

保護者の皆様にご提出していただきましたアンケートの回答については、今後の学校運営・教員への指導に活かしてまいりたいと思います。今後とも貴重なご意見をお寄せください。

【表面の問いの答】※英語では、「逆鱗」の意味である、「目上の人を激怒させる」という意味の単語はありませんが、「bring a superior's wrath」「infuriate your superior」などの表現ができます。

【現代語訳】そもそも龍という生き物は、おとなしい性格で、飼いならして乗ることもできる。しかしその喉元には長さが一尺ほどの鱗(うろこ)が逆さにうわっている。もしこれに触れたなら、必ず殺されてしまう。同様に君主にも逆鱗というべきものがあり、意見を述べる人は、君主の逆鱗に触れるようなことがなければ、成功が期待できる。

①すぐれる②すぐれる③しりぞける④さかのぼる⑤けがれる ⑥こぼむ⑦こがれる⑧さがす⑨しる ⑩しめる
⑪こごえる⑫こたえる⑬あらためる⑭まさる⑮まさる・すぐる⑯おかし⑰まぎれる⑱まく ⑲まかせる⑳あらわす